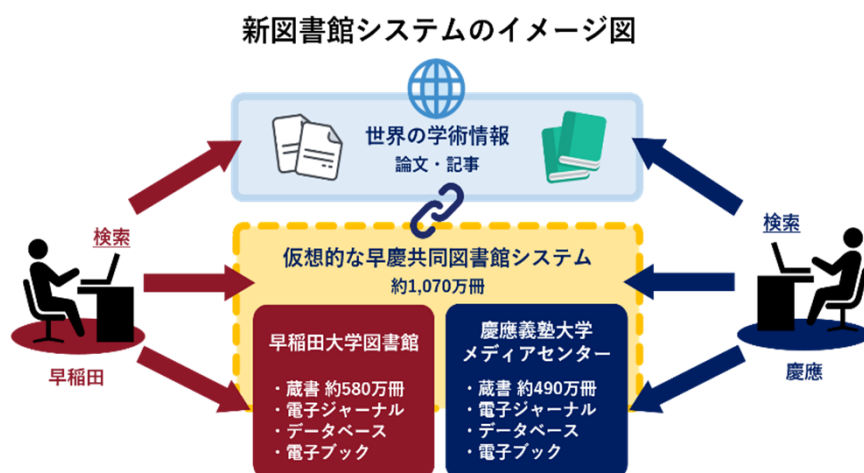


【重要なお知らせ】 新図書館システムへの移行に向けて

2019年9月、慶應義塾大学メディアセンターは早稲田大学図書館と共同し、新しい図書館システムへ移行いたします。資料が多様化し検索が複雑になることで生じる不整合を解消し、紙も電子も、図書も論文も、より迅速に必要な学術情報が皆様の手に届くように基盤を整備します。

■新図書館システムの特徴

1. 世界41カ国、約1,800機関で導入されているクラウド型の図書館システムで、高度化する情報技術と学術情報流通の変化に迅速に対応できます。
2. 図書や雑誌資料の所蔵確認に加え、世界の学術情報（論文・記事）の検索も可能にします。
3. 早稲田大学の蔵書と合わせ約1,070万冊の資料を同時に検索できます。



■移行に伴うサービスへの影響

1. 移行時にはシステムを一旦停止します。臨時休館や一時的なサービス制限が発生します。
2. KOSMOSのインターフェースとURLを変更します。
3. 複雑な貸出規則を一部見直し、全体的なサービスの向上を目指します。

詳細はウェブサイトをご覧ください。Twitter、館内掲示なども併せてご確認ください。

新システム移行に関する最新情報：<https://libguides.lib.keio.ac.jp/notice>
各メディアセンターのウェブサイト：<http://www.lib.keio.ac.jp/jp/libraries/index.html>
お問い合わせ先：質問のすゝめ！ <https://online.lib.keio.ac.jp/susume/index.php>



利用者の皆さまにはご迷惑をおかけいたします。ご不便を最小限にとどめるよう努力いたしますので、ご理解とご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。